

## 小中連携で、中1ギャップをのりこえる・石川中学校

「先生、久しぶりです。あの時は、お世話になりました。」「入学おめでとう。待っていたよ。」…

入学して間もない生徒が、中学校の体験授業を行った先生に話しかけた。生徒は、体験授業がとても印象深く、この先生に親しみを感じていたのである。

石川中学校では、小中連携で行う様々な取組によって、入学前から、生徒と先生が身近な存在となっているのである。



校舎(桜の季節)

水戸市立石川中学校(相吉新一校長)では、「中1ギャップ(注)」を解消するために、学区内の石川小学校と連携し小中学校間の接続を円滑にすることで、生徒の入学時の不安を解消するとともに、安心して生活できる学校づくりを進めています。

3年前からは、両校の教頭・教務主任・研究主任の6名をメンバーとする「小中連携推進会」を組織し、「互いの学校を知る連携」「安心できる学校生活をねらいとした連携」「確かな学力をねらいとした連携」の三本の柱を立て、「小中連携計画」(次頁表)を作成して取り組み、「中1ギャップ」に起因する不登校の解消に成果を上げています。主な取組には次のようなものがあります。



母校訪問(6月)

### ○中学1年生母校訪問

中学1年生の学年生徒会役員(クラス各1名、計3名)が、石川小学校の6年生に、中学校生活の様子を話しに行きます。先輩の話や様子を通して、中学校に対する興味関心を高めることがねらいです。

今年度は6月15日に実施しました。「中学校で2か月過ごしましたが、とても楽しい毎日です。何の心配もありません。」と話す先輩のしっかりした姿に、たった2か月で、こんなに堂々と発表できるようになるのかと6年生が驚き、小学校の先生方も感激しました。

先輩の話聞いて、早く中学校に行ってみたいという声が多数聞かれ、大変好評でした。

### ○中学教師による体験授業

小学6年生が中学校生活の一部を体験することで、中学校に対する不安を解消し、希望をもって中学校に入学できるようにすることをねらい、石川中体験入学を実施しています。その取組の一つとして、数学、理科、英語の三教科の体験授業があります。

昨年度のアンケート結果によれば、6年生の80%、保護者の93%が中学校への入学を楽しみにしていましたが、中には、中学校の授業に不安を抱えている6年生もいました。体験授業を受けたことによって、「中学校の授業は、思っていたより楽しい。」「むずかしいと思っていたが、小学校の勉強をちゃんとやってくれば大丈夫ですと聞いて安心しました。」など不安を解消することができました。また、冒頭に述べたように、体験授業をきっかけに、中学校の先生に親しみを感じた生徒も多く見られました。本年度は、10月28日に予定されており、体験授業のほかにも部活動体験等も実施します。



英語の体験授業(10月)

○新入生のための学習のてびき「中学生に向けて」

小中学校間の学びの連続性を高め、中学校への学習意欲を引き出すことをねらいとして、新入生のための学習のてびき「中学生に向けて」（次頁参照）を作成しています。主な内容は、「全教科の学習ガイダンス」「国語・数学・英語の課題（入学準備のための課題，入学前にチャレンジして欲しい課題等）」です。

「中学生に向けて」は、小学校を卒業する前に配付します。小学校の担任の先生は、中学校の学習について説明し、各自課題を解いて入学式の日提出することを伝えます。入学式の日、提出できなかった生徒は一人もいません。提出率は毎年100%です。

中学校の担任や教科担任の先生は、提出された「中学生に向けて」に丸をつけたり、シールを貼ったりして生徒に返します。卒業前に「中学生に向けて」を配付することによって、中学校の授業への興味関心を高め、課題に取り組むことで中学校への学びの準備ができ、中学校の授業が不安なくスタート出来るようになりました。

相吉校長先生は、「石川中学校区の小学校は、石川小学校だけなので、連携がしやすいと思います。一人一人がよく見えるということは、小規模校の強みです。職員には、小さいことを強みにしよう、と話しています。課題は、特別支援教育の視点での連携を強化することです。さっそく夏期研修会で取り組むことにしました。」と話されました。

平成22年度 石川中学校区 小中連携計画

互いの学校を知る連携	
	4月20日 小中連携推進会（小中連携の共通理解・年間計画）
	毎月 学校だより，学年だより，PTAだよりの交換
A	8月10日 夏期小中合同研修会（手引きの作成等）
	2学期 小中連携推進会（学期の反省と改善・修正）
	2月5日 PTA幼小中合同ソフトバレーボール大会
	3学期 小中連携推進会（年間の反省と改善・修正）
「安心できる学校生活」をねらいとした連携	
	6月15日 中学1年生母校（石川小学校）訪問
	6月16日 小学校教員（旧6年担任）による中学1年の授業参観
	6月16日 生徒指導情報交換会
	9月4日 中学校体育祭に小学6年生希望参加
	10月23日 中学校コスモス祭（合唱コンクール）に小学6年生招待
	10月28日 小学6年生の中学校体験入学
B	（中学教師による体験授業・部活動体験入部）
	12月11日 生徒会役員と計画委員会との交流会（門松づくり）
	1月25日 中学2年生職場体験
	1月26日 ”
	2月3日 中学校入学説明会
	2月22日 中学校教員による小学6年の授業参観
	3月9日 年間計画作成に係る小中教務主任の連絡会
	3月23日 生徒指導情報交換会
「確かな学力」をねらいとした連携	
	8月10日 夏期小中合同研修会（学力の実態把握：学力診断分析）
C	8月10日 小6～中1での「英語」における教科の連携を図るための共同学習計画の作成
	8月10日 9年間を見通したキャリア教育の連携
	～2月 新入生入学前「学習の手引き」作成

(注) 「中1ギャップ」とは、小学生から中学1年生になったとたん、学習や生活の変化になじめずに、不登校となったり、暴力行為やいじめが急増するという現象を言います。

